

うたづ 議会だより

2014
第49号
2.1

う



うれしさ込み上げる

に



たのしい成人式

つ



つづきは、同窓会で

中学生まで医療費無料化 ②
児童公園の名称決まる ⑫
一般質問に8人 ④

平成25年 第4回定例会



平成25年第4回定例会は12月9日から12月18日まで開催し、議案14件、陳情2件、発議1件を審議しました。本会議において、議案は全て原案を可決し、陳情は継続審査となり、発議は可決しました。また、前回の継続審査2件を可決しました。一般質問は12月11、12日に行い、議論を交わしました。

主な内容

「古街の家」の広告費

平成25年度決算一般会計補正予算

(4480万円)

・まちづくり拠点施設管理費

「古街の家」(旧「今市の家」)のチラシや

ホームページの作成費等

・児童福祉管理費

子ども・子育て支援のデータ改修費と子ども

医療費助成の拡大のためのシステム改修費

・太陽光発電システム設置整備事業費

10軒分の負担金補助を追加

・防犯カメラ設置費

宇多津北小学校周辺の遊歩道の庭園灯が頻繁

に破壊されているための対策

・公園整備費公共事業費

道の駅(臨海公園)に電気自動車の充電設備

を設置

・放課後児童育成クラブ費

現在使用しているキッズプラザが手狭となり、

4月から他所で行うための改修工事費

・町民体育館管理費

基準が変更となりバスケットボールのゴール板を新設

条例改正等

以上全て全会一致

・宇多津子ども医療費助成に関する条例の一部を改正する条例

(要旨) 子育て世帯における経済的負担の軽減を目的とし、これまで小学3年生終了までであった医療費助成の範囲を中学卒業まで拡大する。この条例は4月1日から施行される。

全会一致で可決

・まちづくり拠点施設条例の一部を改正する条例

(要旨) まちづくり拠点施設の追加に伴い、条例の整備を行う。今まで呼ばれていた「今市の家」の正式名称を「古街の家」とした。4月1日から貸し出すために宿泊使用と日中使用の使用料金を定めた。それに合わせて、「こめっせ宇多津」の使用料金が改定された。

全会一致で可決

・宇多津町都市公園条例の一部を改正する条例
 (要旨) 社会資本整備総合交付金事業で整備を行った「桜の広場」を都市公園として管理できるようにする。区分は街区公園で名称は「桜の広場」である。

全会一致で可決

工事請負変更契約

・町家(今市の家)再生改修工事
 交差点でのガードマンの配置等で約400万円の増額

全会一致で可決

・町民体育館耐震改修等工事
 外壁の亀裂補修等で約140万円の増額

全会一致で可決

発議

・井原猛雄議員に対する処分要求
 (要旨) 12月12日の一般質問において、井原議員から同僚議員への屈辱や名誉毀損発言等があり、処分要求書が出された。そのため、懲罰委員会が設置されて戒告処分が委員会で決まった。それを受けて本会議で戒告処分が可決された。議長が井原議員に対して「他の議員に対して不穏当な言辞を用い、議会の品位を失墜させた。このことは議員の職分にかんがみ、誠に残念である。従って戒告とする。」と戒告文を朗読した。

全会一致で可決

本会議 議員の賛否

○ 賛成 × 反対 欠 欠席 (議長は、賛否同数の時のみ可否を決定する)

主 な 審 議 案 件		西本	濱中	柴村	宮本	大松	池田	青木	藍川	井原
認定	平成24年度宇多津町一般会計歳入歳出決算(前回継続審査)	○	○	○	○	○	○	—	○	○
議案	平成25年度宇多津町一般会計補正予算(第3号)	○	○	○	○	○	○	—	○	○
	平成25年度宇多津町国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	—	○	○
	平成25年度宇多津町水道事業会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	—	○	○
	まちづくり拠点施設条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	—	○	○
	宇多津町子ども医療費助成に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	—	○	○
	宇多津町介護保険条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	—	○	○
	宇多津町後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	—	○	○
	宇多津町都市公園条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	—	○	○
	宇多津町下水道条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	—	○	○
	宇多津町都市計画下水道事業受益者負担に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	—	○	○
	宇多津町水道事業給水条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	—	○	○
	町家(今市の家)再生改修工事請負変更契約の締結	○	○	○	○	○	○	—	○	○
	宇多津町民体育館耐震改修等工事(建築工事)の請負変更契約の締結	○	○	○	○	○	○	—	○	○
	町道路線の認定	○	○	○	○	○	○	—	○	○
陳情	道州制導入に反対する意見書(前回継続審査)	○	○	○	○	○	○	—	○	○
	介護職員の処遇改善を求める陳情書(継続審査とすることに対して)	○	○	○	○	○	○	—	○	×
	安全・安心の医療・介護の実現と夜勤改善・大幅増員を求める陳情書(継続審査とすることに対して)	○	○	○	○	○	○	—	○	×
発議	井原猛雄議員に対する処分要求	○	○	○	○	○	○	—	○	△



宮本 隆 議員

支柱の維持管理

町管理の工作物等の

支柱の維持管理は

専門業者による調査を行いたい／住民生活課長

問 標識・案内板・カーブ

ミラーなどは風の影響を受けやすく重大な事故を発生させる可能性もある。

町管理の標識・案内板・

カーブミラーの支柱、街路灯・防犯灯等、照明灯の支柱の保守点検管理は、どのような方法でどれくらいの頻度で保守点検を行っているのか。

守点検を2年に1度の頻度

で実施している。

藤原住民生活課長 カーブ

ミラーは毎年1回、交通安全会母の会と青年会が合同で清掃、点検をしている。これらの点検は目視が主であるため、今後は2年から3年サイクルで専門業者による打音調査、ボルト、ナットの触診調査を行いたいと考えている。

再質問

1年間でカーブミラー、防犯灯2本の支柱が



新都市のカーブミラー

倒れている。早急に点検を

業者に委託する必要がある

のでは。

藤原住民生活課長 防犯灯

は周辺の同じ支柱のものについて点検を実施した。カーブミラーは打音調査等をしていないため、専門業者による調査を至急行いたいと考えている。

下水道整備

南部地域の下水道整備計画は

未整備地区の整備には複数年を要する
／事業統括監

問 宇多津町の下水道は県

下でもトップの整備状況だ
と思う。現在津の郷地区の
下水道整備が行われている
が、津の郷地区の整備が終
わるのはいつ頃の予定か。

鍋谷地区に下水道本管が入
り下水道整備が完了するの
はいつ頃か。

北本事業統括監 下水道事

業推進にあたっては国から
2種類の交付金が出ている。
1つ目が従来の未普及地区
への交付金「社会資本整備
総合交付金事業」、2つ目
が地震対策、津波対策、長
寿命化に関する交付金「防
災・安全交付金事業」であ
る。現在、県の配分額を見
ても後者に重点的に配分さ
れている。町でも塩浜ポン
プ場と川東ポンプ場の長寿
命化に着手しており、未普
及地区の整備事業費は減少
している。そのため、津の
郷地区、沼の池地区等の未
整備地区の整備にはまだ複
数年を要すると思われる。
鍋谷の南部地区の整備はそ
の整備終了後になる予定で
ある。



大松 喜次郎 議員

認知症予防

認知症予防教室の実施場所を増やせないか

今後の検討課題としたい／健康増進課長

現在、学習者で送迎を要望される方にはタクシーで送迎をしている。認知症予防の周知については、平成22年・24年に広報紙へ認知症専門医の連載記事をそれ

山下健康増進課長 「脳の健康教室」について保健センター以外でも実施できれば理想的だが、そのためには様々なクリアすべき諸課題があるため、今後の検討課題としたい。

問 認知症の現状として、65歳で10人に1人、85歳で3人に1人の割合である。予防事業での「脳の健康教室」の参加者が少ない。保健センター以外でも実施するべきだと思うが。また、認知症予防の知識を広める必要があるが、どんな方法で広めているのか。

亀井教育次長 私立においては、通常の保育や教育内

問 10年間で、宇多津幼稚園は46名減、中央保育所は58名減で定員の63%、今年度は最低となっている。私立と比べると減少傾向が甚だしい。なぜ減少傾向が続くのか。それから、人気の出る内容の充実も必要ではないかと思うが、どのように考えているのか。

再質問 その他、駐車場の問題や先生の資質も考えら

容に加えて、保育所では0歳児保育、幼稚園では預かり保育や送迎バスなどを実施しており、これらのサービスが公立との差となっている。ただ、本町では、私立での受け入れ態勢が十分整っており、「民間でできることは民間に」を念頭において判断すべきと考える。

亀井教育次長 先生方は保育や教育内容の向上のために研修を重ねるとともに障害児保育などに取り組んでおり、町立としての役割を果たすため努力している。従って、先生の資質によるものではなく、その要因は保護者の利便性にあると考えている。

れないか。

サービスの差・保護者の利便性が要因／教育次長

町立幼保の入園者の減少要因は

町立幼稚園・保育所の入園者

山下健康増進課長 国の認知症に対する施策には若年

性認知症施策の強化も含まれている。認知症への理解を深めるためにも、機会を捉えて住民の方々に周知していく必要があると感じている。

再質問 認知症の理解を若い人達にも求めたいが、どうするか。

それぞれ4回掲載した。また、一般の方を対象とした認知症講演会も年2回実施している。



池田 弘昌 議員

自転車の安全対策

自転車の安全対策と 交通指導について

町全体の通学路合同点検を実施／町長

通学路の安全点検・生徒指導を行う／教育次長

問 懸案であった町道、長縄手番場線と、県道との交差点の信号は改修された。自転車の交通ルールが見直しになり、通学路の検討や標識、カーブミラー設置などの安全対策と同時に、子どもたちにも自転車のマナーやルールの交通指導をお願いしたい。

望をお伝えした。子どもたちへの交通指導として中学校や小学校での交通安全教室や法律改正の説明などの指導をしている。

亀井教育次長 昨年実施の

谷川町長 昨年、私も関係者とともに町全体の通学路合同点検を行い、提案・要

求した。今回の道路交通法の改正に際し、小・中学校では生徒の発達段階に合

町管理の公道・水路

町管理の公道、水路について

所有者同士の合意を前提とせざるを得ない

／産業振興課長

↓
わせた指導を行った。また、毎年交通安全教室や登下校指導などを実施している。今後も生徒指導の徹底に努めていきたいと考えている。



補修された通学路

問 捨てコンクリート幅について県道、町道、農道、町管理の水路で場所によっていろんな取り方をすることがある。現在地籍調査も行われているが、今後統一するよう指導ができないものか。

中村産業振興課長 捨てコ

ンクリート幅は土地の境界に影響するもので、個人の

財産権に及ぶことである。また、今までに境界確定したものの取り扱いや古くからの慣行があるような農道、水路の取り扱いを考えると、地籍調査においても所有同士の合意を前提として決めており、今後もそのようにせざるを得ないと考えている。



藍川 佳津樹 議員

町道鍋谷7号線

町道鍋谷7号線供用開始の遅れ

現在、協議を進めている／事業統括監
問題解決に向けて努力していきたい／町長

警察の協議による一方通行とする結論と、鍋谷自治会の双方方向通行の要望が食い違ったため。④双方方向通行が可能なよう、県道側に鍋谷7号線進入のためのレーン

北本事業統括監 ①平成14年度から24年度に用地買収、土木工事を行い、同年度に全線舗装する予定であった。②用地費として1400万円、工事費として8200万円、合計9600万円である。③町、土木事務所、警察の協議による一方通行とする結論と、鍋谷自治会の双方方向通行の要望が食い違ったため。④双方方向通行が可能なよう、県道側に鍋谷7号線進入のためのレーン



供用開始が遅れている鍋谷7号線

谷川町長 努力していききたいと考えている。それには、周辺地域の皆さんの理解等も必要となる。議員各位にも協力をいただきたい。

問 工事は終わっているが供用開始になっていないことについて、以下の質問をする。
①発注工期
②買収金額を含む総工費
③供用開始の遅れの原因
④問題の打開策

再質問 改善工事を追加しなくても、関係機関（警察・中讃土木・地元）と協議して問題解決を図るつもりはないか。

めている。

中村産業振興課長 裁判に關しては、被告が武雄市であることから直接的に本町は関係していないが、事業展開などには当然影響が出てくるため、注視したいと思っている。商標の問題に

問 武雄市の樋渡市長がこの件で佐賀地方裁判所に訴えられているが、加入自治体として問題が生じることはないか。また、sgブランドは既存企業で商標が流通しているが、問題は無い

Js gとは……佐賀県武雄市が始めた自治体型通販サイトで、以前は「FB良品」と言っていた。アジア進出を見込んで、今年9月に「Js g」に名称を変更したもの。

については総会でJAPAN sgに名称変更を決定した際に、商標権を持っている佐藤俊介氏が同席されていたこと、現在 satisfaction guaranteed の佐藤俊介氏も企業連合に加わっており、今後問題ないものと考えている。

Js g商品について
Js g商品に関する
業務委託契約問題
問題は生じないと考えている／産業振興課長



井原 猛雄 議員

万葉歌の看板設置

軍王、万葉歌

宇多津に帰帆する

新たな看板・歌碑等の設置については研究する／町長

問 我が国最古の歌集「万葉集」約4,500首の中で第5番目の歌首は、約1200年前の舒明11年、舒明女性天皇に同行した軍王が山を見て作った歌である。地理的な場所が論争になったが、私が13年前に宇多津町だと断定したものが全国の万葉学者に支持された。軍王の歌は「京都にいる我妻に触れた風が宇多津の網の浦にいる私の衣手を揺らす」と、海乙女らが塩を焼く姿を見て妻に思いを焦が

れた歌である。この歌碑を当初「恋人の聖地」に設置したが、万葉公園へ移設した。いま一度、「恋人の聖地」に万葉歌の看板の設置を願う。

谷川町長 以前「恋人の聖地」に設置されていた万葉歌碑は、平成23年に網の浦万葉公園に移設された。これは、臨海公園の再整備のためであり、この歌に記載のある『網の浦』が現在の宇多津町網の浦付近である

帰帆……港に帰ること



山を見て万葉歌を詠む

井原議員に総務大臣感謝状

井原猛雄議員が、12月議会初日に、総務大臣からの感謝状を受けました。これは地方議員として35年以上在職し、地方自治に功労のあった人に贈られるものです。御年85歳の井原議員は「議員の職に命を懸ける」と意気込みを語っていました。



青木議長から表彰状を受け取る井原議員



西本 祐子 議員

住民サービス

住民サービスの拡大を

コンビニでの証明書交付は実施可能か調査／住民生活課長
軽自動車税以外の税での導入は未定／税務課長
水道料金のクレジット収納は前向きに検討／事業統括監

馬場税務課長 税のコンビニ収納について軽自動車税は既に実施しているが、他の税での導入は未定である。クレジット収納は現時点では導入の予定はない。

藤原住民生活課長 コンビニでの証明書交付は、現時点ではメリットが少ないと考えている。費用対効果を考えつつ実施可能かどうか調査をしていきたい。

問 本町では住民票や印鑑証明などは、平日5時までしか発行できないが、住民の利便性をはかるため、コンビニ発行は可能か。
また、税金や国民健康保険料などのコンビニ収納は可能か。さらに水道料金も含めて、滞納になりにくいクレジットカードの利用はどうか。

問 万葉公園や六番丁の公園の明るさに対し、五番丁、八番丁、九番丁の児童公園は、トイレ以外は真っ暗。防犯上も照明灯が必要ではないか。
児童公園でもあるが、災害時には公園利用は必要不可欠。ぜひパブリックコメントも参考に検討頂きたい。

谷川町長 新都市の児童公園は、整備された当時は暗くなれば子どもは外で遊ばないという発想から照明灯を設置していなかった。しかし、公園のあり方も変化している現在、設置への検討も必要だと思っている。ただ、公園自体が整備から20年経っており、施設全体の老朽化が進んでいるのが現状である。そのため、何

町内の公園の照明灯点検を 照明灯設置・公園の再整備も検討が必要／町長

公園の照明灯点検

北本事業統括監 水道料金のクレジット収納にはコストカットできるメリットがあるため、前向きに検討したい。

再質問 坂出市、丸亀市、多度津町では土日の受け取りが可能なので、そこから始めてほしい。

藤原住民生活課長 平日では職員が柔軟に残って対応をしている。土日に関しては実施市町村を調査して、可能かどうかを調べたい。



夜になるとトイレだけが浮かび上がる公園

らかの補助制度を利用して公園施設の再整備も検討する必要があると考えている。



濱中 保夫 議員

北小の改修工事

宇多津北小学校

改修工事について

校舎全体の大規模改修を検討／教育次長

問 平成3年4月1日に宇

多津北小学校が開校した。

開校22年の今年、1階の力

ーペットをフローリング材

に改修したが、2階部分は

床がひどく傷んでいる。

2階部分の改修（大規模

工事）は可能か。

あると考えている。ただ、

改修時期としては長期的な

視野で検討すべきと判断し

ている。

再質問

いつごろまでに改

修できるか。

谷川町長

ここ数年で学校

施設、コミュニティースペ

ースなどを改修している。

できれば計画的に国の予算

獲得を目指したいので、し

ばらく時間をいただきたい。

亀井教育次長

2階部分の

床改修については、新しく

フローリングを張り替える

方法になると思う。改修の

規模としては、フローリン

グ部分だけでなく、校舎全

体の大規模改修を行うほう

が国からの補助、起債を受

けることができ、効率的で

PM2.5対策

PM2.5について

注意喚起を迅速に知らせることが重要／住民生活課長

問

今年10月にWHOがP

M2.5に関して発がん性が有

ると発表した。香川県では

11箇所で測定している。P

M2.5の影響について、幼児、

児童等に対する値を定める

のは困難であるということ

だが、町民に対するPM2.5

の数値を知らせる手段をど

のように考えるか。

藤原住民生活課長

リアル

タイムの測定値は県のホー

ムページ上にて確認するこ

とができる。また、前日の

平均値が四国新聞に掲載さ

れている。町として独自に

測定値を住民にお知らせす

るには媒体がなく、現時点

では困難であると考えてい

る。現在のところ注意喚起

を住民に迅速にお知らせす

ることが重要だと思ってい

る。

再質問

テレビ及び電光掲

示板でのPM2.5の数値を表

示することは可能か。

藤原住民生活課長

電光掲

示板を用いることは費用面

からも難しい。測定に関し

ては県が管理しているため、

県に各測定局の数値を知ら

せられないか要望をしてい

きたい。



福祉センター屋上にあるPM2.5測定器



柴村 賢三 議員

ゲリラ豪雨対策

経験のない「ゲリラ豪雨」の対応策は

名簿の策定、情報の共有化を実施／危機管理課長

中村危機管理課長 災害情報
報の伝達は町長の指示のもと、お願いの形式で発信していたが、今後調査・研究をしていきたい。避難勧告基準は平成17年度に地域防災計画を見直し、設けている。自力で避難できない人の支援体制は平成23年度に名簿を策定、翌年度には名簿の更新と情報の共有化を図った。本年度も同様な取

問 異常気象による竜巻、「ゲリラ豪雨」が各地で多発し、大きな被害が出ている。我が町も低い土地で度々道路が冠水等しているが、その解決策は。また、災害発生時における住民に対する災害情報の伝達手段・避難勧告や指示などの発令基準・特に自力で避難できない人の支援体制は。



役場のポンプ場

中村危機管理課長 本町では1時間の最大雨量が35.9ミとして計画・実施されているため、例えば、時間雨量100ミに対応する能力は持っていないのが現状である。

再質問 ゲリラ豪雨の際、町内3箇所（塩浜・川東・倉ノ前）地域の雨水ポンプ場の排水能力で対応できるのか。

り組みを行うことにしている。この避難行動要支援者の対応も入れた防災訓練を実施し、支援対策の強化に取り組みたい。

谷川町長 町長に就任以来、多くの町民の方々と出会い、話を聞き、感動と励まし、時には厳しい意見もお聞きしたが、皆さんと触れ合う中でたくさん笑顔に接してきた。この3年余りの月

問 就任以来、自らの強い決意によって多くの難題を解決しながら3年が経過した。厳しい財政状況の中、少子高齢化社会での社会保障問題・防犯、防災関係・庁舎耐震対策・長期振興計画などの課題が山積されているが、その責任ある職責で町政の運営に当たる決意を伺いたい。

谷川町長の再選出馬

町長再選出馬を表明への意向の有無は

再質問 強いリーダーシップが問われるが、その方針等は。
谷川町長 繰り返しになりますが、不転の決意を持って全身全霊を捧げ、力の限り走り続けたいと思っている。

不転の決意で全身全霊を捧げる／町長
日は、そこから湧き上がる使命感を自らの力として無我夢中、全力で走り続けてきた。私の大好きなふるさと宇多津の発展の為、ご支援を頂けるのなら不転の決意をもって、全身全霊を捧げる所存である。ここに出馬を表明する。

六番丁の町有地売却

浜六番丁の町有地（旧幼稚園予定地）約1,500㎡を、平成24年12月に土地開発業者へ一般競争入札により売却した。

JR宇多津駅より450m、宇多津北小学校より1,360mに位置し、売却金額は約8,200万円。業者との契約では、3年以内に6区画以上の住宅用地として使用、もしくは分譲することとなっている。現在土地を造成し6区画を分譲中であり、1棟が完成している。



売り出し中の浜六番丁宅地

児童公園の看板設置

新都市が整備されてから20年以上経つのに、地図上での公園の名称は「1号、2号…」となっていました。公園番号と所在地の「浜〇番丁」の数字も全く違い、非常にわかりにくい表示でした。

そこで宇多津北小学校の児童にも呼びかけて、公園の名称を新たにし、「浜〇番丁〇〇公園」という看板を立てました。子どもたちにもより親しんでもらい、災害時にも役立つ表示になりました。



新しくなった看板
(写真は浜五番丁)

宇多津1号公園→浜五番丁	なかよし公園
2号公園→浜六番丁	ビオトープ公園
3号公園→浜三番丁	テニス公園
4号公園→浜七番丁	グリーン公園
5号公園→浜八番丁	GO!GO!公園
6号公園→浜八番丁	ゴリラ公園

第7回議会報告会

11月8日（金）午後7時から保健センター4階において第7回議会報告会を開催しました。各議員から平成24年度の決算報告や9月議会の補正予算の内容説明や公共施設の耐震化の説明をし、その後フリートークを行いました。

フリートーク（抜粋）

- ・sg商品について管理費等の回収の見込みは。 ➡ 自立できる見込み。
- ・新都市活性化のためのコンサル委託の結果報告を。 ➡ 目に見えた成果が出ていない。追跡調査をしていく。
- ・介護を必要としない元気な高齢者の話を小学生に聞いてもらう機会を。 ➡ 検討する。
- ・ヘルパーによって介護サービスの時間・内容に差がある。 ➡ 指導する。
- ・耐震について検査は何处ですか。
➡ 住宅で補助金を利用する場合は耐震診断・改修は役場で審査する。設計者のリストは役場にある。



意見交換会

宇多津町議会では各種団体との意見交換会を積極的に開催しています。

今回は次の3団体の方との意見交換会が行われました。主なご意見は以下の通りです。

皆様方の身近で貴重なご意見を真剣に受け止め、今後の町政に反映させながら改善してまいります。

老人クラブ連合会 (22名) 10/31

- ・ 各行事の日程が重なることが多いので調整してほしい
- ・ 鍋谷の新町道（7号線）の通行について
- ・ 生ゴミ減量化のダンボールコンポストの堆肥
- ・ 町業務の通達の申請
- ・ 青の山山頂の展望台からの眺望を妨げる樹木の伐採
- ・ ユープラザーの使用料金の減額
- ・ ビブレ再生
- ・ 新都市内の施設の活用を議会として発信してほしい
- ・ 青の山の水路を定期的に清掃してほしい

婦人会 (7名) 11/11

- ・ 前回まで提案した意見の反映
- ・ 防災無線放送が聞きとりにくい
- ・ 特産品sg商品の売れ行きはどうか
- ・ 各行事の日程が重なることが多いので調整してほしい
- ・ 青の山山頂の汲み取り式トイレを改修してほしい
- ・ ビブレ閉店に伴う町の財政事情と活性化
- ・ 今市の子の改修で町民が使用しやすいようにしてほしい
- ・ 鍛冶屋町の交差点から南への町道改修はいつになるのか
- ・ 空き家対策
- ・ 幸町南端アーケードが危険な状態になっている

自治会連合会 (6名) 11/21

- ・ 自治会への加入率の向上を図るため、新都市のマンション・岩屋地区・中村地区・津ノ郷地区等の転入者の方への加入及び組織の新設
- ・ 避難場所の確保を町として指定してほしい
- ・ 旧JR軌道跡地の有効活用
- ・ 水道管の耐震・インフラ整備



炊き出し訓練

防災訓練の様子
(平山自治会)



子どもたちも一緒に消火器訓練

議場を見学したよ！ 12/8



議場内を見学する親子

宇多津小学校の児童と保護者が、議場などの見学に訪れました。実際の議場を見て、議員が議会の進め方などを説明しました。椅子に座ったり、傍聴席から眺めたりと興味津々でした。また、実際に傍聴に訪れたことのある保護者は殆どなく、「ぜひ、次回は傍聴にいらしてください」と議員からもPRしました。

庁舎耐震化の視察研修報告

制震工法と機能改善

福島県郡山市

研修先の郡山市は福島県の真ん中にあり、東北の楽都ウィーンと呼ばれる「がくとくん・おんぷちゃん」兄妹がイメージキャラクター。人口約34万人です。

郡山市本庁舎の耐震化で採用された制震工法の現地視察と工事中の機能改善をした大規模改修について研修をしました。

東日本大震災の時の震度は6弱で、柱や壁に亀裂ができ天井も一部落下があり危険な状態となり、緊急の耐震改修が必要となりました。被災の補助金が付き、震災2年後に庁舎の改修工事が完成しました。

従来の鉄筋コンクリート壁や鉄骨ブレースによる耐震補強等では、補強箇所が多数必要となることから、採用したのはトグル制震工法



トグル制震工法
(奥に見える筋交い部分)



おんぷちゃんとがくとくん

です。(テコの原理を用いた制震工法) 現状を視察しましたが、違和感もなく事務所として支障がないように感じられました。

全面改修となったため、機能の向上を図るとともに、長期の利用が可能な施設として改修工事を行いました。サービス及び事務効率のために面積が広くなり、工事中の仮設庁舎を一部継続して使用しています。

公募型プロポーザル方式

埼玉県熊谷市

研修先の熊谷市は、江戸時代には中山道の宿場町で明治初期には熊谷県の県庁所在地でした。現在は東京への通勤通学者の流入が多く、人口約20万人です。

熊谷市庁舎の耐震化事業に至る経緯と、工事発注においてプロポーザル方式(設計・施工一括方式)の公募型技術提案による発注方式とした理由、応募要項、業者選定における評価の方法などについて研修をしました。

東日本大震災の時の震度は5弱で、幸い被害はありませんでした。しかし、その後の耐震診断の結果、震度6強以上の大地震では倒壊または崩壊する危険性が高いと判明しました。

そこで、市役所本庁舎耐震化検討委員会を設置し、建替と耐震補強という視点で検討を行いました。建替えの場合は、費用が多額、立



地場所の選定、施設の規模、市民委員会の設置など、多くの検討事項があり、早期の耐震化を図ることが困難と判断しました。耐震補強の場合は、在来工法、制震工法、免震工法を検討。議会棟は低層のため在来工法とし、事務棟を制震工法とするのが費用及び工期の点で有利としました。

プロポーザル方式は、耐震工事が技術的に日進月歩で進化している部分があり、建設業者の持つ優れた技術と施工方法等を最大限活用するために採用したようです。

本町議会への視察研修が増えています。議会の取り組みや町行政が評価されているのは大変喜ばしいことです。また、他市町議会の視察を受け入れることで、私たち議会側もレベルアップをはかっています。さらにはお土産としてsg商品を購入いただき、本町での飲食、宿泊を積極的にお勧めするなど本町の観光大使としての役割も担っています。

①市町の概要 ②視察内容



三重県川越市議会（13名）10/30

- ①三重県北部に位置し、中部電力の川越火力発電所、伊勢湾岸自動車道・三重川越インターチェンジを擁する。
- ②防災とまちづくり
 - ・一般住宅耐震化補助金
 - ・要支援者対策
 - ・海拔表示板設置の取り組み

福島県本宮市議会（7名）10/30

- ①福島県の陸の港であり、福島へのその町。面積は88km²、人口は約3万人。
- ②賑わい創出（観光・物産）
 - ・JAPANsgの取り組み
 - ・うたづの町家とおひなさん、ほこ天、収穫祭などのイベント概要

大分県津久見市議会（8名）11/7

- ①大分市から南東約30kmに位置し、人口約2万人。
- ②人口増加と定住促進
 - ・転出入の数が殆ど同じなのはなぜか
 - ・宇多津町の地形が住みやすいのでは
 - ・津久見市の人口は2万人だが、職員の数は宇多津の2倍。やっていけるのか
 - ・区画整理事業、市街化調整区域線引き廃止による人口増はあったのか

山口県上関町議会（13名）11/8

- ①山口県の南東部にある瀬戸内海の西部に位置し、四方をほぼ海に囲まれ、面積34.8km²・人口約3千人の町である。漁業の町として頑張っているものの、これと言った産業がないところから、原発誘致候補地となっていたが東日本大震災の福島原発事故以来、原発の再稼働等については問題が解決していない現状が続いている。町としては、是非、住民の声として原発の推進を進めたい。
- ②議会基本条例
 - ・少数議員数の組織体制
 - 産業と地域経済
 - ・地場産業と展望

京都府大山崎町議会（10名）11/19

- ①京都府下で最も面積の小さい町で面積5.97km²・人口約1万5千人である。なお、今回のコンパクトタウンの開催は久御山町議会との合同開催を予定している。
- ②議会基本条例
 - ・条例制定における問題点



塩キャラメル



レアシュガースウィート



リセノワール
(古代米のお酒)

視察に来た議員に人気のsg商品

元 気 な な か ま ぐ る ー ぷ 紹 介

「DISPORT キラキラうたづ」

「DISPORT（ディスポート）・キラキラ うたづ」は、総合型地域スポーツクラブとして2008年4月1日に設立しました。総合型クラブとは、いつでも、どこでも、だれでも、いつまでもスポーツを楽しむことができるクラブのことで、DISPORTとはスポーツの語源と合わせている「楽しむ」「遊ぶ」「はしゃぐ」「気晴らし」を意味しています。クラブでは目的に合わせた体力づくり、予病（病気の予防）や町のコミュニケーションの醸成を目指しています。現在、クラブでは、キンボール、ミニテニス、スポーツ吹矢、体育教室、卓球、少林寺拳法コース制の定期的開催している教室の他、四方綱引、カローリング、スキー、スケート教室の他、親子クッキング教室やクリスマス会なども開催しています。



(金) 18:00～、19:30
宇多津北小学校・体育館
TEL 090-8166-3386
info@disport-kirakira.jp

と身体をすっきりさせたい女性には「MY STEP（マイステップ）コース」と、道衣を着ないでゆつくり、らくらくに、気持ちよく動きます。現在活動している会員は親子で楽しく参加されています。大切なポイント



親子で少林寺拳法

主な議会活動

11月

8 7 5 1
日 日 日 日
金婚式
広報編集会議
津久見市（大分県）視察来庁
上関町（山口県）視察来庁
第7回議会報告会
意見交換会（婦人会）
特別委員会視察研修（郡山市）
特別委員会視察研修（熊谷市）
大山崎町（京都府）視察来庁
意見交換会（自治会連合会）
議会運営委員会
意見交換会（自治会連合会）
議会運営委員会
香川県町村議会研修会

12月

12 11 9 5 3
日 日 日 日 日
議会運営委員会
全員協議会
第4回定例会
一般質問
一般質問
広報編集会議
総務民生・建設教育合同委員会
建設教育常任委員会
全員協議会・本会議
議員懇談会
地元企業事業報告会
仕事納め

1月

30 29 24 21 20
日 日 日 日 日
14 13
日 日
12 6 1
日 日 日
歳旦祭
仕事初め
出初式
成人式
議長杯ゲートボール大会
総合庁舎耐震改修等特別委員会
臨時議員総会
広報編集会議
香川県広報県外研修
広報編集会議
議会改革研修会
臨時議員総会

あとがき

新しい年が始まって
一か月が経ちました。
今年はスポーツ界の
ビッグイベントが目白
押しです。

丸亀ハーフマラソン
に始まり、ソチオリン
ピック、香川県初のカ
マタマール讃岐のJ2
リーグ戦、サッカーブ
ラジルワールドカップ
など、今からドキドキ
ワクワクです。

現地で観るもよし、
テレビ観戦もよし、大
いにスポーツを楽しん
でください。

宇多津町からオリ
ンピック選手が出るのも
夢でなくなる時が来る
ことを期待しています。

(H・Y)

議会広報特別委員会
委員長 西本 祐子
副委員長 柴村 賢三
委員 大松喜次郎
委員 宮本 隆
委員 濱中 保夫